

安定的な資産形成について考えるシンポジウム

「人生 100 年時代～人生を楽しむためのお金の話～」

金融庁と九州財務局では、一般の方向けに、安定的な資産形成について考えるシンポジウム「人生 100 年時代～人生を楽しむためのお金の話～」を開催しました。



【開催概要】

1. 開催日時：平成 31 年 1 月 22 日（火） 18：30～20：30
2. 開催場所：熊本市国際交流会館 6・7F ホール
3. 当日のプログラム

説明「家計の安定的な資産形成

～長期・積立・分散投資とつみたて NISA について～

説明者：大原 育明（金融庁総合政策局総合政策課 課長補佐）

説明「これから賢く生きるための資産運用術」

説明者：深野 康彦 氏（㈲ファイナンシャルリサーチ代表 ファイナンシャルプランナー）

4. 参加者：一般応募者 127 名
5. 主催：金融庁、九州財務局
6. 後援：文部科学省、厚生労働省、金融広報中央委員会、NISA 推進・連絡協議会
熊本県、熊本市、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会
熊本県金融広報委員会

【シンポジウムの模様】

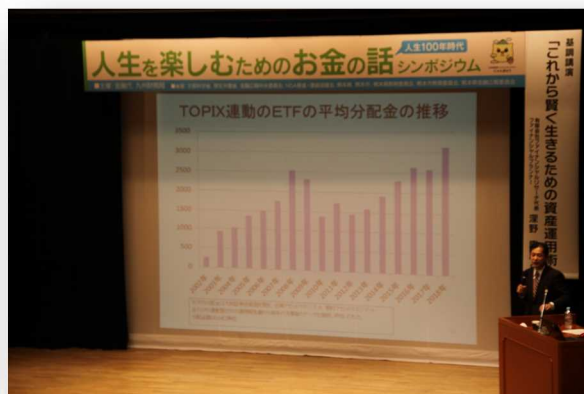
【説明：家計の安定的な資産形成～長期・積立・分散投資とつみたて NISA について～】



金融庁総合政策局総合政策課から、人生 100 年時代を迎える中で充実した人生を送るために、そのためのお金をしっかりと計画的に準備していくことが重要となるなか、長期投資、積立投資、分散投資の効果について説明しました。

また、日本の家計金融資産の半分以上は現預金が占め、米・英に比べると、株式、投信といったリスク性資産も割合が低いほか、つみたて NISA や iDeCo といった非課税制度や私的年金制度による保有分がまだまだ少ない状況であることも紹介した上で、金融庁として「つみたて NISA」を推進していることなどの説明を行いました。

【基調講演：これから賢く生きるための資産運用術】

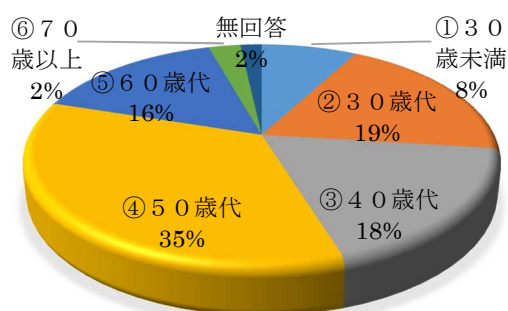


基調講演では、深野康彦氏から、人生 100 年時代にお金を楽しく豊かに使っていくために、これからは資産運用に投資を組み入れ、お金に働いてもらうということを考えなければならないこと、その際に、個々のライフイベントに応じた資産形成を考える必要があることを中心に講演いただきました。

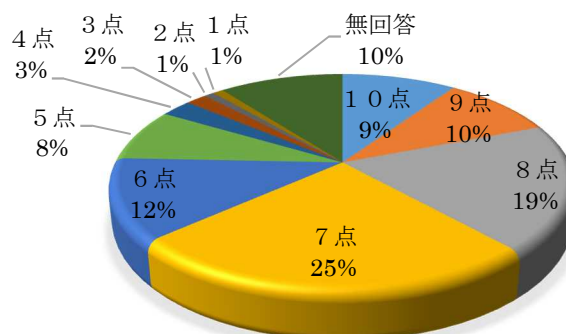
また、昨年末にかけて株価が下がった背景や、年金の話、リスクと上手く付き合い資産形成を行っていくためには、長期分散投資が有効であることなどを分かり易く説明いただきました。

【アンケート結果】

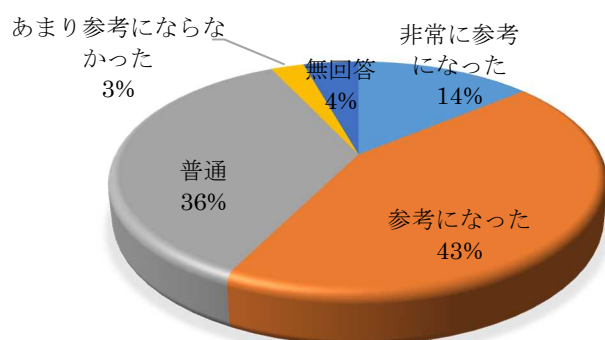
◆年齢構成



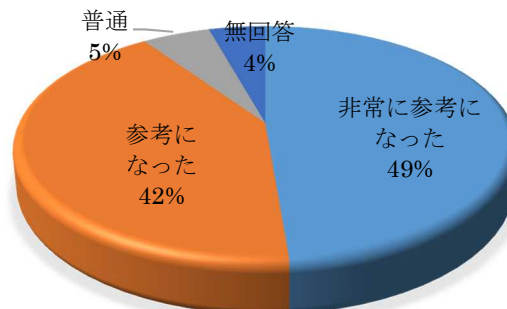
◆本シンポジウムを友人や同僚に薦める可能性について（10段階評価）



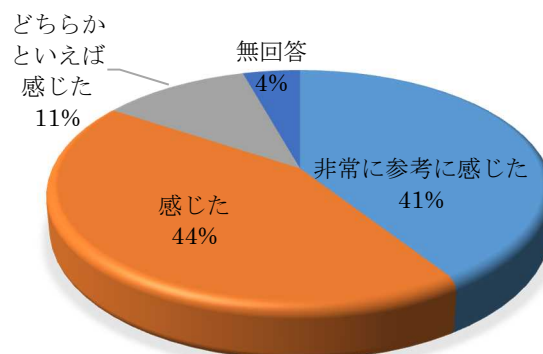
◆金融庁職員による説明の内容について



◆基調講演の内容について



◆本シンポジウムに参加されて、資産形成に関する知識習得の重要性を感じましたか



【ご意見・ご感想】

- ・ つみたて NISA の制度についてより理解が深まった。
- ・ 投資等の現状の認識が深まった。
- ・ 資産運用をうまく活用しながら資産形成を考える良いきっかけになった。
- ・ 投資のリスクとうまく付き合っていく方法を知ることができてよかった。
- ・ 年金を含め、資産運用を考えるうえで、大変参考になった。
- ・ マクロ的な視点から具体的な必要性まで教示いただき勉強になった。
- ・ 今後もルールを守り投資を続けていきたい。
- ・ 資産運用のメリットを広めていきたい。

他にも多数のご意見・ご感想をいただきました。

ご参加いただきました皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

本ページに関するお問い合わせ先

九州財務局 財務広報相談室 電話：096-353-6351（内線 3030、3037）